

Co. Ruri Mito 2022

ダンス公演

Hedda Gabler  
ヘッダ・ガブレル

演出・振付 三東瑠璃  
作 Henrik Ibsen  
ドラマトウルク 杉山剛志

翻訳 原千代海

TOKYO

2022.6.16 THU-19 SUN

東京芸術劇場 シアターイースト

AICHI

6.29 WED・30 THU

愛知県芸術劇場 小ホール

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

愛知県芸術劇場

Aichi Prefectural Art Theater

## Hedda Gabler

【東京公演】 芸劇dance

2022年

6月16日(木)19:30プレビュー公演 17日(金)15:00/19:30

18日(土)13:00+アフタートーク 19日(日)13:00

受付開始・ロビー開場は開演の60分前。客席開場は開演の30分前。

\*ロビーにてCo. Ruri Mito 舞台写真展「ふれる」を同時開催(開場中のみ)。

\*16日のプレビュー公演には、スチール撮影が入ります。

## 東京芸術劇場 シアターイースト

〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。駅地下道路2b出口と直結

〈整理番号付き、全席自由席(税込)〉

前売:一般 ¥3,800 25歳以下 ¥3,500 高校生以下 ¥2,000(3歳以下入場不可)

プレビュー ¥3,000 / 当日:¥4,000

チケット発売 2022年4月23日(土)10:00

芸劇メンバーズウェブ先行販売 4月20日(水)10:00~4月22日(金)23:00

▶東京芸術劇場ボックスオフィス

[電話]0570-010-296(休館日を除く10:00-19:00)

[窓口]劇場1階(休館日を除く10:00-19:00) [Web]www.geigeki.jp/t/

購入方法により、チケット代金のほかに手数料が必要になる場合があります。

▶Peatix <https://rurimito.peatix.com/>

▶メール受付(事前振込) ticket@rurimito.comまで、

お名前・ご希望回・券種・枚数・電話番号をお送りください。

お問合せ:Co.Ruri Mito TEL 050-5532-4602 E-mail ticket@rurimito.com

【愛知公演】

6月29日(水)20:00 30日(木)14:00 開場は開演の30分前

## 愛知県芸術劇場 小ホール (愛知芸術文化センター地下1階)

〒461-8525 名古屋市中区東区東1-13-2

地下鉄東山線または名城線「栄」駅下車、名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩5分

(オアシス21地下連絡通路または2F連絡橋経由)

〈整理番号付き、全席自由席(税込)〉

前売:一般 ¥3,500 18~24歳 ¥3,000 4歳~高校生 ¥2,000(3歳以下入場不可)

当日:¥4,000

チケット発売 2022年4月23日(土)10:00

愛知県芸術劇場メンバーズウェブ先行販売 4月15日(金)10:00~4月16日(土)23:59

▶愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス

<https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/>

▶愛知芸術文化センタープレイガイド(地下2階) TEL: 052-972-0430

平日10:00-19:00 土日祝日10:00-18:00(月曜定休/祝日場合は翌平日)

※購入方法により、チケット代金のほかに手数料が必要になる場合があります。

▶Peatix <https://rurimito.peatix.com/>

▶メール受付(事前振込) ticket@rurimito.comまで、

お名前・ご希望回・券種・枚数・電話番号をお送りください。

お問合せ:愛知県芸術劇場 TEL 052-211-7552(10:00-18:00)

FAX 052-971-5541 E-mail contact@aaf.or.jp

※6月の月曜日は電気設備点検のため休館いたします。一部ウェブサイトの閲覧や FAX 受信ができない場合があります。

Co.Ruri Mito TEL 050-5532-4602 E-mail ticket@rurimito.com

※3歳以下の入場はご遠慮ください。託児サービスあり(有料・要予約)。

※一般チケット以外の方は、公演日に要証明書提示。

※車椅子席:

[東京公演] Peatix (<https://rurimito.peatix.com/>)にて取り扱い。備考欄に車椅子でご観劇とご記入ください。

[愛知公演] 車椅子でご来場の方は、チケット購入後、劇場までご連絡ください。

※開演後は入場できない場合があります。

※やむを得ない事情により、内容・出演者等が変更になる場合があります。

【託児サービス】(有料・要予約)

[東京公演(全日程)]

対象:生後3ヵ月以上の未就学児 / 有料・定員制・土日祝を除く希望日1週間前迄に要申込

お申込み・お問合せ:株式会社ミラクス ミラクスシッター 0120-415-306(平日9:00~17:00)

[愛知公演(6/30木14時)]

対象:満1歳以上の未就学児 / 料金:1名につき1,000円(税込) / 申込締切:6月23日(木)

お申込み・お問合せ:オフィス・パレット株式会社 TEL 0120-353-528(携帯電話からは052-562-5005)

受付時間 平日9:00-17:00 土9:00-12:00(日祝休み)

【新型コロナウイルス感染症感染拡大予防対策について】

本公演は感染拡大予防対策を徹底し、開催いたします。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

※マスクの着用 ※検温、手指消毒 ※他のお客さまと距離を取り、会話はお控えください。

※カンパニーHP、劇場の最新の感染予防対策をご理解の上、ご来場をお願いいたします。なお、状況により公演内容を変更させていただく場合があります。公演中止以外の払い戻しにはお応えできませんので、ご了承ください。

ご来場前にこちらをご確認ください。

[東京公演] <https://www.geigeki.jp/>[愛知公演] [https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/about/news2020\\_01.html](https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/about/news2020_01.html)

演出・振付:三東瑠璃

作:ヘンリック・イブセン 翻訳:原千代海 ドラマトゥルク:杉山剛志

出演:三東瑠璃 青柳万智子、安心院かな、金愛珠、斉藤雅紗冬

映像出演:森山未來、杉山剛志、中村あさき、宮河愛一郎

## 三東瑠璃 Ruri Mito

1982年東京生まれ。5歳からモダンダンスを始める。2004年日本女子体育大学舞踊学専攻卒業。2004-2010年ダンスカンパニー〈Leni-Basso〉所属、その後フリーランスとして活動。スウェーデン王立バレエ団にてゲストダンサーとして Wim Vandekeybus『PUUR』、Sasha Waltz『Körper』に出演。また Damien Jaletと名和晃平による『VESSEL』に出演等国内外で、ダンサーとして活躍。2017年に土方巽記念賞を受賞。同年、〈Co.Ruri Mito〉としてグループ活動を開始。2020年に文化庁芸術祭新人賞を受賞。2021年には石川慶監督映画『Arc』で振付を担当。2020年度より公益財団法人セゾン文化財団セゾン・フェローII。



## Co.Ruri Mito コー・ルリミト

国際的に活躍する三東瑠璃主宰のダンスカンパニー。個々の身体の特徴を深く追求しながら時間をかけて質の高い作品の創作を目指している。これまでに『みづらみ』(2017年)、『住処』(2018年)、後藤正文(ASIAN KUNG-FU GENERATION)とのコラボレーション作品『MeMe』(2019年)、『Where we were born』(2020年)、『TOUCH-ふれる-#1』(2022)を発表。



青柳万智子

安心院かな

金愛珠

斉藤雅紗冬

## 【ヘッダ・ガーブレについて】

ノルウェーの劇作家イブセンによって1890年に書かれた戯曲。気丈で美しく、しかし内には捕らえられた獣のような怯えや怒りを抱えているヘッダ。閉塞感からの解放と人生の勝利を手に入れようとする彼女の人生を通して『いたい自分は何処へ向かう何者なのか?』という命題が浮かび上がってくる。リアリズムの形式で書かれているが、メタファーとシンボルが巧みに活用された作品である。(杉山剛志)

照明:橋田晃代 音響:牛川紀政 美術:加藤ちか 衣裳:稲村朋子  
音楽:熊地勇太 映像:浜嶋将裕 舞台監督:川口真人(レイオンヴェール)  
宣伝写真:マトロン 宣伝美術:柳沼博雅 舞台協力:筒井昭善  
協力:一般社団法人 壁なき演劇センター  
広報:西原栄 制作:橋本玲奈、西原栄、後藤かおり

助成:公益財団法人セゾン文化財団 芸術文化振興基金

[東京公演] 提携:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

主催・制作:Co.Ruri Mito

[愛知公演] 主催:愛知県芸術劇場、Co.Ruri Mito

制作:Co.Ruri Mito

同時開催(東京公演のみ)

## Co. Ruri Mito 舞台写真展「ふれる」

会場:東京芸術劇場シアターイースト ロビー

Co.Ruri Mito専属写真家によるモノクロフィルム写真展。2022年2月、コロナ禍「まん延防止」真っ最中に行われた『TOUCH-ふれる-#1』をオリジナルプリントでロビーにて展示します。東京公演チケットをお持ちの方は、無料でご覧いただけます。

マトロン(本名:城戸晃一) 写真家・映像制作者

東京都生まれ・育ち。国際基督教大学在学中に渡英。マハトマ・ガンディーや、マーガレット・サッチャーらを輩出したロンドン大学City校にて哲学を修めた後に、情報科学芸術大学院大学にて映像表現を学ぶ。卒業後、写真家の中平卓馬氏に親炙し写真を学ぶ。「記録」をテーマに映像制作を続け、演出家の故郷川幸雄氏や、指揮者の小澤征爾氏の公演記録映像を手がける。2020年よりCo. Ruri Mito専属写真家。